

科目名	子どもの保健Ⅲ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	前期			
担当者名	谷川 和子	関連する資格	保育士資格 必修				
授業概要 子どもの保健活動、疾病予防、事故防止、安全管理など健康と安全について、演習を通して学ぶ。							
到達目標 保育園における保健活動の実際を理解する。 年間の保健活動計画を作成し計画に沿って、発育評価の実際、保健活動の実際、疾病対策、事故対策、感染症予防対策について実技を通して理解する。			成績評価方法 ・定期試験 50% ・小テスト 10% ・宿題、レポート 5% ・演習 30% ・学習に対する態度 5%				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○	○				50
小テスト、授業内レポート	○	○					10
宿題、授業外レポート	○	○	○				5
授業態度・授業参加度			○		○		5
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習	○	○	○	○	○		30
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション 保育における保健活動計画 指導計画 記録と自己評価				演習「保健活動計画書作成」次週提出			
2) 子どもの発育の評価				演習「身体計測と評価」			
3) 小児の健康と子育てに必要な養護・しつけ 設備の衛生管理の実際、子どもの特性と基本的な生活習慣・しつけ				課題「子どもの発達と基本的な生活習慣」			
4) 基本的な生活習慣の確立 食事、排泄、着衣・脱衣、清潔、睡眠				課題発表			
5) 日常に必要な養護 抱っことおんぶ、食事介助、口腔の清潔				演習「抱っこ、おんぶ」			

6) 日常に必要な養護 衣服の着脱、排泄、沐浴・入浴、就寝	演習「衣服の着脱、沐浴」
7) 小児の事故とその予防 小児の事故の特徴と事故予防、集団保育と安全対策	グループワーク「事件事例 検討」
8) 事故やけがの理解と応急処置	演習「応急手当の方法」
9) 救急処置 年齢に応じた一次救命処置	演習「一次救命処置」
10) 小児に多い病状・病気とその対処	演習「小児の観察の実際」
11) 子どもに多い感染症とその対処 感染予防対策、感染症とその対処、予防接種	課題「集団生活での感染予 防対策と保育士の心得」
12) 急性・慢性的な病気の子どもへの対処	小テスト
13) 障害をもつ子どもと家族へのかかわり方	小テスト
14) 様々な状況への対応 虐待の予防と対処、災害への備えと災害時の対応	小テスト
15) 地域との連携・協働 子どもにかかわる地域ネットワーク・システム	まとめの意見交換
授業外学習	
予習：次週の講義内容に関して、子どもの保健Ⅰ、子どもの保健Ⅱで習ったことを確認し復習して きてください。 復習：知識の確認と演習においてはイメージトレーニングをしましょう。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「子どもの保健 演習」大西文子編集・執筆 (中山書店)	子どもの保健Ⅰ、子どもの保健Ⅱ
備考	
【オフィスアワー】毎回の授業終了時に行います。	